

わかりやすく、楽しく伝える沖縄県広報誌

美ら島 沖縄

ちゅらしまおきなわ

9 2026
vol.611
無料

アンケートに答えて当たる
読者
プレゼント
PRESENT

Q

海の生き物が描かれている
マンホールいくつかある？





Startup Lab Lagoon NAHA



[スタートアップラボ・ラグーンナハ]

住 所: 沖縄県那覇市松山1-2-13
長谷工那覇ビル1階

開館日: 平日 11:00~18:00

閉館日: 土日、祝日、年末年始
(12/29~1/3)

※イベント開催日は除く

ご相談は
こちらから！1 Lagoon NAHA
での個別相談2 創業準備中、創業
後の方を対象とした
支援プログラム3 Lagoon NAHA
& おきなわ創業ワ
ンストップセンター

＝スタートアップとは

県では「スタートアップ」を、革新的な技術やアイデアによる新しいビジネスモデルで市場を開拓し、急成長を目指す若い会社と定義しています。

今後、本県でも本格的な人口減少や労働力不足が予測される中、地域経済や社会保障システムなどの維持が大きな課題となっています。

こうした背景から、デジタル技術などを持つスタートアップが新たな産業を創出し、これらの社会課題を解決しながら経済を持続的に発展させることが期待されています。

＝スタートアップへの支援

県では、スタートアップの起業を目指す皆さまがスムーズに創業できるよう、起業に関する相談から資金支援、事業成長の加速に向けた各種プログラムまで、一体的なサポート体制を整えています。

■おきなわ

創業ワンストップセンター

法人設立や事業アイデアの整理など、起業に関するあらゆる悩

みに無料で伴走します。どなたでも気軽にご利用いただけます。

■スタートアップ起業支援金

デジタル技術を活用したスタートアップに対し、最大200万円（補助率2分の1以内）の経費を補助し、初期負担を軽減します。

■アクセラレーションプログラム

専門家による短期集中的な伴走支援などを通して、ビジネスの飛躍的な成長を加速させます。

これらの総合支援拠点として「Startup Lab Lagoon NAHA」（那覇市松山）を設置しています。個別相談のほか、起業に役立つイベントの紹介や事業会社とのマッチングを行っています。

＝おわりに

ここではすべて紹介しきれませんが、ほかにも海外展開に挑戦するスタートアップへの支援など、県ではさまざまな取組で起業する皆さまをバックアップしています。ビジネスに挑戦したいという熱い志を持つ皆さまを、全力で応援します。

問い合わせ

産業政策課

電話：098-866-2330



9月18日はしまくとぅばの日

2026年は、しまくとぅばの日が制定されて20周年！



7月 3 バレーボール男子日本代表が 沖縄で合宿を実施 歓迎セレモニー

バレーボールの男子日本代表が、ネーションズリーグ大阪ラウンドに向けた事前合宿のため沖縄入りしました。これに伴い、県庁で歓迎セレモニーが開催され、玉城知事が代表の皆さまを激励しました。主将の石川祐希選手や高橋藍選手からご挨拶をいただきました。日本代表は9日まで豊見



石川祐希選手からのご挨拶

城市民体育館で合宿を行い、10日には沖縄サントリーアリーナでのカナダ代表との国際親善試合に臨みました。知事は、沖縄合宿が今大会や2年後のオリンピックでの好成績につながることを期待すると言葉を贈りました。

7月 9 令和9年度沖縄振興に関する 内閣府一括計上予算の要請など

玉城知事は内閣府を訪れ、令和9年度においても沖縄振興施策を一層力強く推進するため、沖縄振興予算の確保や税制改正について黄川田沖縄担当大臣に要請を行いました。

あわせて、国民健康保険事業に対する財政支援や公立沖縄北部医療センター整備に向けた支援についても

要請しました。今回の要請には、當眞宜野座村長（北部市町村会長、町村会副会長）、坂井那覇市議会議長（市議会議長会長）、高良国保連合会常務理事、大屋沖縄県北部医療財団理事長も同行し、国に対し支援を求めました。



黄川田沖縄担当大臣に要請書を手交

7月 10 大城副知事が SDGsの国際会議に参加

大城副知事は、アメリカニューヨークの国連本部で開催された「持続可能な開発に関するハイレベル政治フォーラム（HLPF）2026」のサイドイベントに登壇し、本県初となる「沖縄県自発的自治体レビュー（VLR）2026」を発表しました。

副知事は、本県独自の歴史や風土に



発表を行う大城副知事

根ざした「沖縄らしいSDGs」を紹介し、「平和こそが『持続可能なまちづくり』の不可欠な土台であり、小さな島から世界の持続可能な社会の実現に貢献していく」と思いを伝えました。

7月 26 世界自然遺産 登録5周年記念シンポジウムの開催

世界自然遺産への登録から5周年を迎えた7月26日、沖縄県や鹿児島県、環境省、林野庁および遺産地域12市町村で構成する「奄美大島、徳之島、沖縄島北部及び西表島世界自然遺産地域連絡会議」は、世界自然遺産登録5周年を機に、将来への遺産価値継承に向けた具体的アクション



シンポジウム登壇者による記念撮影

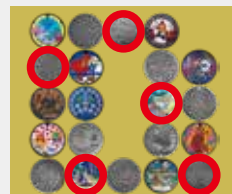
を考えるシンポジウムを開催しました。玉城知事は主催者挨拶で、「世界自然遺産地域のかげがえのない自然を次の世代へと確実に引き継いでいくため、皆さまと一緒に力強い一歩を踏み出したい」と述べました。

[今月の目次]

- 02 連載1 地方創生 人口減少社会への対策
沖縄を元気にする、新しいビジネスの種
- 03 県政フラッシュ
- 04 特集 受け継ごう、しまくとぅば
- 06 沖縄を知る! 特別授業
沖縄そばは世界へ挑めるのか?
香りが示すヒントとは?!
- 08 連載2 首里城復興
首里城正殿完成を記念した取組
- 09 県の動き1
人と動物が幸せに暮らせる沖縄へ
- 県の動き2
おきなわ #7119 電話相談窓口
- 10 久米島町でただいま挑戦中!
アンケート&プレゼント
- 11 県の動き3
9月は障害者雇用支援月間です
- 12 情報ひろば
- 14 県の動き4
令和8年9月13日沖縄県知事選挙及び
沖縄県議会議員補欠選挙
広報課からのお知らせ

Q 海の生き物が描かれているマンホールいくつある?

[今月の表紙]



答えは5つ。カツオ（本部町）、海亀（糸満市）、トントンミー（南城市）、魚・カニ・サンゴ（恩納村）、魚（那覇市）。それぞれのマンホールはインスタグラムで確認を。

人口・世帯の動き（2026年7月1日現在）

総人口	世帯数
146万5,613人	66万8,018世帯
※前月比151人増加	※前月比632世帯増加

沖縄県庁広報課



公式LINE
@okinawa-government



公式X
@okinawa_pref

美ら島沖縄



Instagram
@churashima-okinawa_official

「美ら島沖縄」電子Book版とバックナンバーは、県ホームページでご覧いただけます。



[美ら島沖縄の設置場所]

美ら島沖縄 Q

県内コンビニ、モノレール各駅等で無料配布しています。また、公共機関や銀行、病院など多くの方々にご利用する施設でもご覧いただけます。新規設置施設も受け付けていますので、関心のある方は広報課までご連絡ください。なお、全世界向けの戸別配布は致しかねます。ご了承ください。

受け継ぐ、しまくとうば

「しまくとうばの日」20周年、大切な言葉の「いま」と「これから」

「しまくとうば」ってなんだろう、なぜ大切なのかな？

みなさんはこれまで、「しまくとうば」ということを耳や目にしたことがあるのではないだろうか。でも、「しまくとうば」が具体的にどのような言葉か他の方に説明するのは、少し難しいかもしれません。では、詳しくみていきましょう。

「しまくとうば」を、「しま」と「くとうば」に分けて考えてみます。『沖縄語辞典』によると「シマ」は「集落」や「故郷」の意味もあり、「クトゥバ」は「言葉」を表します。つまり「しまくとうば」は、「集落、故郷の

言葉」という意味になります。

ここで注意してほしいのは、沖縄県内の各集落の言葉は、それぞれ異なるという点です。沖縄本島でも北部と中部で違いがありますし、宮古、八重山、与那国、大東といった地域ごとの言葉同士では、意思疎通が難しいとも言われています。このため「しまくとうば」は、特定のどれか一つの言葉を指すのではなく、これら複数の言葉をひとまとめに呼ぶ「総称」なのです。まとめると、「しまくとうば」とは、「沖縄県内の各集落、故郷の言葉の総称」となります。

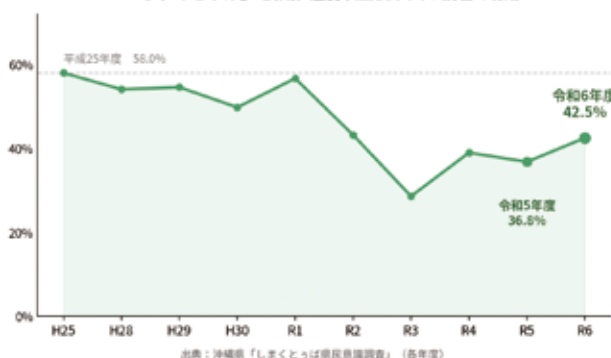
「しまくとうば」は「故郷の言葉」ですから、地域の気候や自然環境、

人々の歩んできた歴史や知恵が、た

くさん詰まっています。また、人々の心のよりどころにもなります。長旅から戻り、故郷の言葉を耳にしてホッとするような感覚です。加えて、島唄や琉球舞踊の歌詞も「しまくとうば」で語られます。「しまくとうば」なしで、沖縄らしさを表現できないでしょうか。「しまくとうば」は、地域の先輩方が積み上げてきた知恵であり、今を生きる私たちの心のよりどころ、そしてこれからの沖縄県を豊かにする源にもなり得る、とても大切な言葉です。

こうした県民にとって大切な言葉である「しまくとうば」を、これからも継承していこうと、沖縄県議会は平成18年3月、議員提案による「しまくとうばの日に関する条例」を可決しました。この条例では、9月18日を、「くとうば」（9月18日、10月18日）の語呂合わせから「しまくとうばの日」と定めています。今年

「しまくとうば」を挨拶程度以上使う人の割合の推移

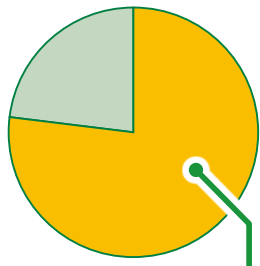


「しまくとうば」を挨拶程度以上使う人の割合（平成25→令和6年度）の推移

は、「しまくとうばの日」が制定されてから20周年の節目を迎えます。県はこれまで、平成29年度に沖縄県文化協会への委託事業として「しまくとうば普及センター」を立ち上げたほか、令和5年度には、県庁の組織として「しまくとうば普及推進室」を設置するなど、体制の強化を図ってきました。



令和6年度
しまくとぅば県民意識調査



「しまくとぅばに親しみがある」と答えた人は77.1%

意識調査からみえる、
「しまくとぅば」のいまの姿

県が実施した令和6年度の「しまくとぅば県民意識調査」からは、「しまくとぅば」のいまの姿がみえてきます。同調査において、「しまくとぅばに親しみがある」と答えた人は77.1%、「よくわかる・ある程度わかる」と答えた人は67.9%と、いずれも高い水準を示しています。

では、実際の使用頻度はどうでしょうか。「挨拶程度以上使う」と答えた人は42.5%で、前年度(36.8%)から5.7ポイント増加しました。しかし、11年前の平成25年度の数値(58.0%)と比較すると、依然として低い水準にとどまっています。また、日常的に「主に使う」と答えた人は3.4%(平成25年度10.0%)にとどまっています。

一方で、出身地の「しまくとぅばを将来にわたって残してほしい」と願う人は85.2%、子どもたちに「使えるようになってほしい」と願う人

も78.2%にのぼり、しまくとぅばを残したいという県民の思いは変わらず強いものがあります。

あなたも、はじめの一步を
踏み出しませんか

以上のような状況に対応するため、県は「しまくとぅば普及推進計画」を策定し、「保存・普及・継承」の3本柱を軸に各種取組を進めています。そうした取組の中には、県民の皆さまが気軽に参加できる企画も多くあります。

来る9月20日には、読谷村文化センター鳳ホールで、しまくとぅば県民大会(U-18島唄者コンテストも同時開催)を、年明けの1月31日には、浦添市のてだこホールで、しまくとぅば普及継承イベント(しまくとぅば語やびら大会も同時開催)を開催します。いずれも入場無料です。

こうしたイベントとあわせて、日々の学びを支える仕組みづくりも進めています。県内にどのような「しまくとぅば」があるかを気軽に知ることができる「しまくとぅばアニメ(YouTube)」があるほか、時間や場所を選ばずに学べる「しまくとぅばEラーニング」も対象地域を順次拡大中です。また、「しまくとぅば

アーカイブ」では、歌やお話の教材をウェブ上でご覧いただけます。

さらに、琉球大学の取組として、8種類のしまくとぅばを網羅したウェブ辞書『大琉球語辞典』も公開されています。

このほか、しまくとぅば普及センターでは、県民や地域、学校、企業の皆さまからのしまくとぅばに関するご相談を受け付ける総合窓口も開設しています。

「しまくとぅばの日」制定20周年の節目に、あなたも家庭や地域で、なげない一言から、「しまくとぅば」チカティチャビラナーサイ(使ってくださいましょう)。

次世代に残そう、つなげよう!
ちゅらくとぅば、しまくとぅば

第13回 しまくとぅば県民大会

入場無料

9.20(日) 14:00~17:00(13:30開場)

読谷村文化センター/鳳ホール

第10回 U-18島唄者コンテスト本選

しまくとぅばのステータスと、心に響く島唄のコンテスト! ステージで輝くのは、未来の島唄者を目指す18歳以下の若者たち。次世代を担う若者たちの新しい挑戦を、全県で応援しよう!

ご来場の方に、しまくとぅば50音表プレゼント!

さらに、数量限定で、Tシャツ、コースターもプレゼント!

小笠原のあかりんが登場!? 冒険実物なしまくとぅばアソビも開催!

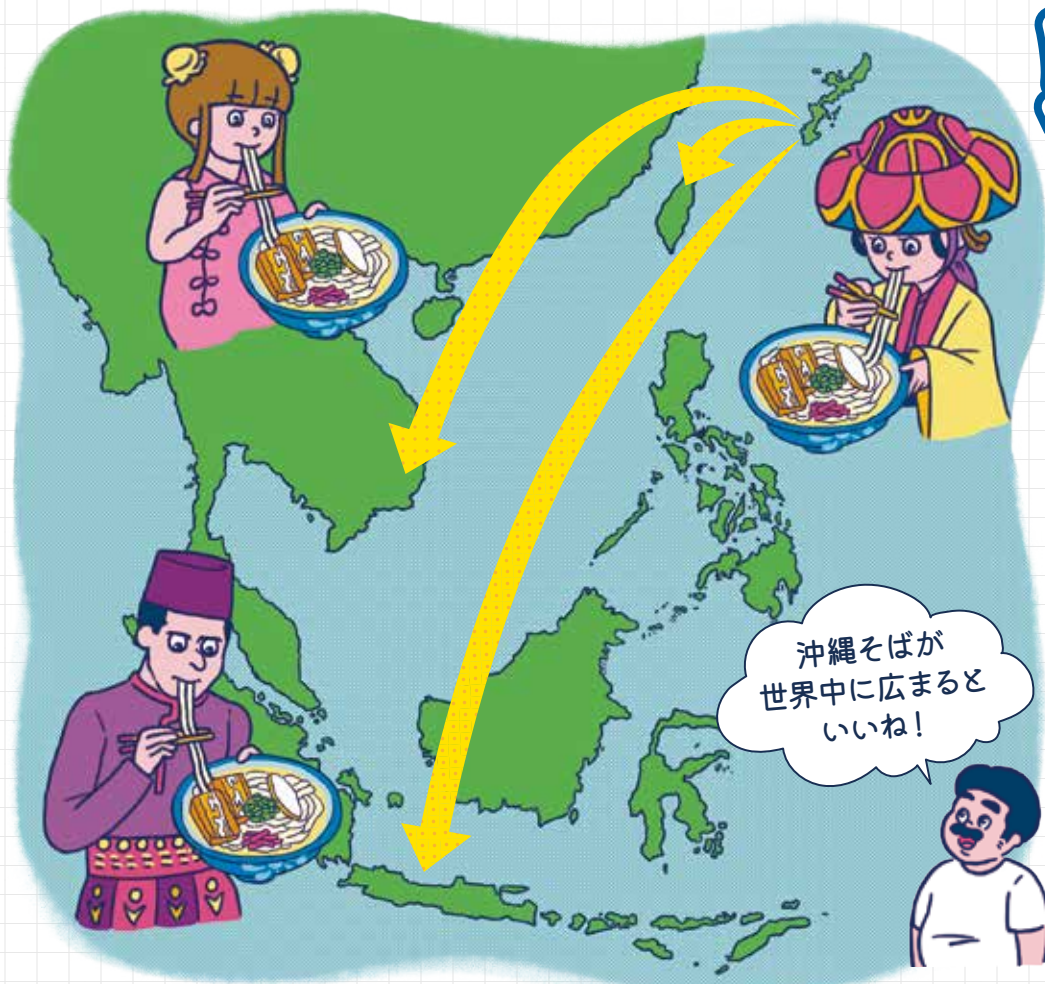
お問い合わせ: しまくとぅば県民大会事務局(沖縄広吉会) TEL:098-4491-0817
読谷村文化観光スポーツ部文化振興課 TEL:098-894-7882 FAX:098-896-2122



令和6年 第11回しまくとぅば県民大会の様子

問い合わせ 文化振興課しまくとぅば普及推進室 電話: 098-894-7882

沖縄を知る! 特別授業



どこの国でも、街中で沖縄そばを食べられる日は近いのかもしれない。

沖縄そばは世界へ挑めるのか? 香りが示すヒントとは?!

世界進出への第一歩は
立ち位置を知ることにある

教えてくれる人

豊川 哲也 きん



東京農工大学農学部卒業。2008年より沖縄県工業技術センターで勤務。県内企業の食品開発を支援しているほか、伝統食品を現代生活に活かすための研究にも取り組む。

カツオ節や豚骨をベースに作った出汁に、もちもちの麺そして柔らかく煮込まれたソーキや三枚肉。県民が幼いころから親しんできた沖縄そばは、まさに「沖縄のソウルフード」とも言える存在です。県内では毎年、専門店が新規開店。貝出汁やレモンスライスを入れたそばなど、バラエティに富んだ一杯を提供する店もあり、県民だけでなく多くの観光客にも愛されています。しかし、県内だけでは市場に限りがあるのも事実。沖縄そばの魅力をさらに多くの人に届けるためには、海外展開も重要な要素といえるでしょう。

では、世界に打って出るた



出汁はカツオ節や豚骨がベース。豚肉やかまぼこをのせるのが一般的。

めには何が必要でしょうか。県工業技術センターの豊川哲也さんに話を伺うと、意外な答えが返ってきました。「海外への展開を考えたとき、まずは、沖縄そばが世界の麺料理の中でどのような位置にいるのかを知ることが大事なんです」。豊川さんの研究チームは、香港・シンガポール・日本・沖縄で購入した合計94種類の麺料理のスープを分析し、それぞれの香りの特徴を科学的に比較しました。



9月18日は **しまくとぅばの日**

2026年は、しまくとぅばの日が制定されて20周年!



日本の風味

カツオ節や
醤油、みりん
由来の香り



沖縄そば



中華の風味

素材の旨みを
活かした、
シンプルな香り



日本と中華の
中間の香りを持っている！

世界で愛されるなら、こんなアレンジもあり！

中華風

素材の風味を前面に！



タイ風

レモングラス



マレー インド風

ココナッツミルク



今回のまとめ

世界へ羽ばたく
カギは
常識を覆す
アイデアに
あり！

アジア諸国の麺料理がそれぞれ個性的な香りを持つのに対し、日本系と中華系の両方の特徴を併せ持つ沖縄そば。伝統的な味を大切にしつつ、国ごとの特徴に合わせて素材やスパイスを大胆に組み合わせるといった自由な発想こそが、世界中の人たちに沖縄そばを楽しんでもらうための鍵となりそうです。



現在も県内数店舗で食べられる
唐人そば

**中華系と日本系の
両方の特徴を併せ持つ**
香り成分を細かく数値化する装置「ガスクロマトグラフ」を使い、地域ごとの麺料理の香りを徹底分析したところ、沖縄そばが持つ独自のポジシヨンが明らかになりました。シンガポールの麺はレモングラスやスパイスが香るエスニック系、日本の蕎麦・うどんには醤油と昆布・カツオ節の香りが引き立つなど明確な個性を持つ中で、沖縄そばは中華系と日本系の中間に位置することが分かったのです。

「沖縄そばの始まりとされる唐人そばは、醤油ベースの黒いスープでした。そこから醤油を控えた現在のスープへ変化しました。同じように世界へ展開するなら、自由な発想を持ち、突き抜けるものが必要だと感じます。この研究がそのヒントになれば嬉しいです」と豊川さんは話します。

例えば、中華系の人々に向けるなら素材の風味を前面に出したり、レモングラスやコブミカン足を足してタイ風に仕立てたり。固定観念にとらわれないことが、沖縄そばの可能性を広げるかもしれません。





第 1 回

首里城正殿完成を
記念した取組

首里城正殿完成記念の
特設ホームページを
開設しています

多くの方々のご支援および関係者のご尽力により、令和8年11月23日(月・祝)に、ついに首里城正殿が一般公開されることとなりました。

沖縄県、那覇市、一般財団法人沖縄美ら島財団で構成する「首里城正殿完成記念事業推進連絡会」では、令和8年度、首里城正殿の完成を記念し、さまざまな取組を行っています。

県では、関係機関が連携した効果的な情報発信や、一体感のある事業推進を図るため、特設ホームページを開設しています。



群青の瞬き
あか
まふぐえ
紅く蘇る城
しろ

首里城正殿完成記念事業
ロゴマークとタイトル



「首里城アプリ」
公開中！



県が運用するこのアプリには、「園内マップ」と「周辺マップ」の機能があり、首里城公園内と、その周辺地域を詳細に掲載しています。インストール不要でWebブラウザから手軽に利用できるほか、多言語にも対応しています。首里歩きのお供に、ぜひご利用ください。

正殿完成を共に祝って
いただける「応援事業」を
募集しています

県内外の事業者や団体が正殿完成を記念して、自主的に実施する事業を「応援事業」として募集しています。

● 応募期間

令和9年1月29日(金)まで

● 実施期間

令和9年2月28日(日)まで

ホームページでは、首里城内

外で実施される正殿完成記念イベント情報や、県民の皆さまに広く参画いただくための「応援事業」の募集情報などを掲載しています。



首里城正殿
完成記念事業
特設ホームページ



復元中の首里城正殿(令和8年1月撮影)

なお、事業に要する経費(本応募に係る経費を含む)はすべて応募者の負担となります。
※県からの事業費補助はありません。
詳細は、正殿完成記念特設ホームページをご確認ください。
皆さまからのご応募をお待ちしています。



問い合わせ

首里城復興課

電話：098-943-0140



読者の声 へ美ら島沖縄7月号へ

表紙「バイナップル7種類」

● 名前は知っていましたが、見た目の違いを見比べた事はなかったの面白かったです。改めて種類の多さにもビックリ。食べ比べもしてみたいと思いました！

連載1：地方創生人口減少社会への対策
● 『ていする塾』初めて知りました。自立したいので、ぜひ行ってみたいです。

特集7月「県産品奨励月間」

● 特産品に色々な種類があることを知らなかったの、今度見かけたら買って試してみたいと思った。

沖縄を知る！特別授業「なぜ観光客は『つい買ってしまふ』のか？」

● 活気や店主とのユンタクからつい買いたくなる事ありますよね。地元民との交流も楽しい旅のエピソードになってほしいですね。子ども達と楽しく拝読させていただきます！

恩納村でたまたま挑戦中！

● なかなか表に出ない記事。Green Linsの、国際的取組は初めて知りました。

情報ひろば

● ひとり親家庭の応援事業へ申請できました。この情報は全く知りませんでした。同じくひとり親家庭の知人も知らなかったそうです。情報を得たことで申請ができたかったです。

今後取り上げてほしい内容

● ローカル交通に関する事業など。

「美ら島沖縄」のバックナンバーは、県のホームページでご覧いただけます。



美ら島沖縄

「美ら島沖縄」のアンケートに回答いただいた内容から一部抜粋して掲載しています。アンケートについては、10ページをご覧ください。



9月18日はしまくとぅばの日



2026年は、しまくとぅばの日が制定されて20周年！